

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム むつみ

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 10 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	近隣住民と良い関係で日常の交流を図っているが、地域の福祉事業の拠点として、高齢者やその家族の悩みや、心配事を相談出来る窓口として、ホームを開放していく。	ホームが取り組んでいる質の高い介護サービスを、地域住民に提供し、介護予防や認知症の早期発見、治療に繋げ、地域の高齢者や家族が、地域の中で何時までも安心して暮らせる、社会貢献を目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	利用者の重度化が進み、全員で外出することは困難になってきたが、グループや個別の支援に取り組み、利用者の気分転換に繋がる、外出の支援に取り組んでいく。	外出を利用者の気分転換、ストレスの発散、五感刺激の機会と捉え、利用者一人ひとりの希望に応える外出の支援を職員の頑張り、家族やボランティアの協力を得て、利用者の生きがいに繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月